

学習指導だより

NO.7

矢板市立片岡小学校 平成28年11月7日



11月の学習目標は「自分の思いを豊かに表現しよう」です

- ・聞く相手を意識し、自分の思いが伝わるよう、声の大きさや伝え方を工夫して表現することができるようにします。
- ・学習のきまりの「話すとき」「読むとき」を確認し、話型や姿勢、声の大きさなどに気を付けて発表できるようにします。

☆家庭学習の仕方を工夫しましょう。

家庭学習がんばりカード、御協力ありがとうございました。子供たちのがんばっている様子がよく分かりました。保護者の皆様の温かいコメントもお子さんたちの励みになったことと思います。カードがなくても、引き続き家庭学習をがんばってもらいたいと思います。また、宿題だけでなく自分で考えていろいろな学習に取り組むことが、充実した学習につながります。いくつか例を挙げますので、参考にしてください。子供たちが自主的に家庭学習に取り組めるよう、声かけをお願いいたします。

宿題だけではなく自分からいろいろな学習ができます。

～例えば～



国語

- ・音読をする。
- ・読書をする。
- ・視写（教科書の文をノートに写す）をする。
- ・言葉や漢字の練習をする。
- ・言葉の意味調べをする。
- ・漢字の学習をする。
（漢字しりとり・反対語集め）
- ・短文作り。
- ・日記を書く。
- ・物語や詩、短歌、俳句を作る。



算数

- ・授業内容の予習・復習をする。
- ・計算練習をする。
- ・（教科書の問題・ドリル・プリント）
- ・苦手な問題を解く。
- ・問題づくりをする。
- ・発展・応用問題を解く。



社会・理科

- ・教科書を読む。（予習・復習）
- ・学習した内容をもう一度ノートに書く。
- ・大切なことをおぼえる。

学習のつまずきを克服しよう！ ——— お子さんはどのタイプ？ ———

学習のつまずきには、大きく分けて次の3つのタイプがあります。御家庭でも、お子さんの家庭学習への取り組みの様子やテストの答案などを見て、どのタイプの間違いが多いのか話し合い、つまずきを克服できるようにしましょう。

つまずきの3種類

- ①やり方はわかっていたが、うっかりミス。→問題をよく読む、見直す
- ②学習したときは覚えたが、忘れてしまった。→くり返し練習、定期的に復習
- ③学習したとき、わからないままにしてしまった。→わからないことは聞く、できるまでやる



✎ 筆箱の中身は、大丈夫ですか？

2学期がスタートして、もうすぐ1か月になりますが、お子さんがスムーズに学習に取り組めるようにするために、毎日の学習用具の準備はしっかりできていますでしょうか。教科書やノートはもちろんですが、とても大切なのが筆箱の中身です。鉛筆5本と赤ボールペン（低学年は赤鉛筆）がしっかり削ってあるか確認をお願いします。朝、筆箱から鉛筆を出してみたら、すべて先が丸くなっていたり短すぎたりして、上手に文字を書くことができないお子さんも見かけられます。お子さんがしっかりと学習に向き合えるようにするために、鉛筆をしっかり削っているか、また、不必要な物（消しにくいキャラクターの消しゴムや色付き、におい付きの消しゴムなど）を入れていないかなど、確認と声かけをお願いいたします。